



防府市役所

カーボンニュートラルチャレンジ宣言集



令和6年5月

～ 脱炭素で未来に繋ぐ 明るく豊かで健やかなほうふ！ ～ カーボンニュートラルシティ・チャレンジ宣言

近年、地球温暖化を一因とする気候変動により、集中豪雨や猛暑等の異常気象が頻発しており、温室効果ガスの排出を実質ゼロにする「2050年カーボンニュートラル」の実現は、社会全体で取り組み、達成しなければならない世界共通の目標となっています。

防府市はこの高い目標の実現に向け、

「いま！すぐ！みんなで！節電・ゴミ減・エコ移動！」

を合言葉に、「明るく豊かで健やかなほうふ」を次世代へ継承し、子ども達の笑顔あふれる未来を守れるよう、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「カーボンニュートラルシティ」に市民みんなでチャレンジすることを、防府市民を代表して宣言します。



令和 5年 4月22日

防府市長 池田 豊

防府市役所カーボンニュートラルチャレンジ

温室効果ガスの排出を実質ゼロにする「2050年カーボンニュートラル」の実現は、社会全体で取り組み、達成しなければならない世界共通の目標です。

防府市は、令和5年4月22日に「カーボンニュートラルシティ」にチャレンジすることを宣言し、「いま！すぐ！みんなで！節電・ゴミ減・エコ移動！」を合言葉に、市民みんなで行っています。

防府市役所では、「美しいふるさとほうふ」を守るため、**各課で目標を定め、**職員一人ひとりが、いま！すぐ！できることを、率先して実行します。



組織

組織のチャレンジ

- ①「防府市役所節電実行計画」のうち次の取組を徹底する。
 - ・ 来客等の場合を除き、昼休み時は消灯する。
 - ・ 執務室内の使用しない場所の照明は常時点灯しない。
 - ・ 家電製品の利用を制限する。(個人用扇風機・暖房機器の使用禁止。電気ポットの湯沸かし機能、コーヒーマーカーの保温機能の使用禁止。)
- ②PCモニター上での資料確認や両面印刷の積極的な活用に取り組み、可能な限り印刷枚数を削減する。

個人

個人のチャレンジ

- ①使い捨てプラスチックの使用を減らし、マイバック、マイボトルを使う。



組織

組織のチャレンジ

- ①ごみの分別収集を徹底する。
 - ・課内で排出されたごみの分別の徹底はもちろんのこと、本庁舎の資源ごみ回収場所においても分別を徹底する。
- ②庁内の節電の徹底。
 - ・不必要な点灯は避けるよう指導し、家電製品においても使用の禁止を徹底する。
- ③緑のカーテンの設置。
 - ・車両係のプレハブ事務所に緑のカーテンを設置し、節電・CO₂の削減を図る。

個人

個人のチャレンジ

- ①近距離の移動は可能な限り自動車を使用せず、自転車・徒歩により移動する。



組織

組織のチャレンジ

- ① 1年以内に賞味期限を迎える備蓄用非常食については、地域が行う防災訓練等で積極的に活用し、フードロスを抑える。
- ② 来客がある場合以外は昼休みは消灯する。



個人

個人のチャレンジ

- ① 各家庭で節電に取り組む。



組織

組織のチャレンジ

- ①「防府市役所節電実行計画」のうち次の取組を徹底する。
 - ・来客等の場合を除き、昼休み時は消灯する。
 - ・閉庁後17時30分を目途に執務室内を一旦消灯し、必要な場所のみ再点灯する。
 - ・執務室内の使用しない場所の照明は常時点灯しない。
 - ・家電製品の利用を制限する（個人用扇風機・暖房機器の使用禁止。電気ポットの湯沸機能、コーヒーマーカーの保温機能の使用禁止。）
- ②PCモニター上での資料確認や両面印刷の積極的な活用に取り組み、可能な限り印刷枚数を削減する。



個人

個人のチャレンジ

- ①マイバックやマイボトルの利用により、不要なゴミを出さない。
- ②近場での自動車利用を控え、積極的に徒歩や自転車での移動をする。
- ③家庭においても、不要な電気の消灯やエアコンの適度な温度設定などに努める。



組織

組織のチャレンジ

- ①徹底的にペーパーレス。
 - ・印刷前に必要な範囲を確認し不要なページは印刷しない。
 - ・内容確認のためだけの印刷はしない。
 - ・情報共有は必ずデータで行う。
- ②徹底的に節電。
 - ・不要な場所の電気は消す。
 - ・不要な事務機器の電源は落とす。
 - ・業務時間外の電気は必要な場所のみ点灯する。



個人

個人のチャレンジ

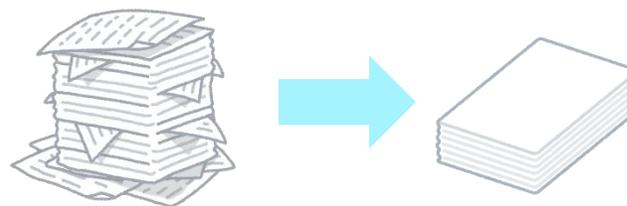
- ①徹底的にゴミ削減。
 - ・ごみは必ず分別し、少しでも燃えるごみを減らす。
 - ・買い物にはマイバッグを持参する。



組織

組織のチャレンジ

- ①来客等の場合を除き、昼休み時は消灯し、執務室内の使用しない場所の照明は常時点灯しない。
- ②PCモニター上での資料確認や両面印刷の積極的な活用に取り組み、可能な限り印刷枚数を削減する。



個人

個人のチャレンジ

- ①マイバック、マイボトルを活用し、使い捨てプラスチックの使用を軽減する。



組織

組織のチャレンジ

- ① 包括連携企業と連携したカーボンニュートラル市民運動の啓発。
 - ・ 防府市と企業等との包括連携協定に基づき「カーボンニュートラル市民運動」の啓発を行う。
- ② 公共交通の利用促進に取り組む。
 - ・ 過度な自家用車依存の生活を見直し、CO₂削減につながる「ノーマイカーウィーク」を実施し、市民に環境や公共交通について考えてもらう機会をつくる。
 - ・ 毎月、月末金曜日に路線バスが半額で利用できる「バス半額手形」を交付し、路線バスに普段乗らない方へのきっかけづくりも行う。
- ③ 節電に努める。
 - ・ 昼休み時は消灯し、また閉庁後は必要な場所以外は消灯する。

啓発シール（社用車へ貼付）



個人

個人のチャレンジ

- ① ゴミ減に努める。
 - ・ マイボトルやマイバックを活用する。
 - ・ PCでの資料確認や両面印刷により、紙の排出を削減する。



組織

組織のチャレンジ

- ①自治会が設置する防犯灯について、LED化を促進し、CO₂排出量を削減する。
- ②各出張所において、緑のカーテンを設置し、室内温度の上昇抑制を図り省エネルギーに取り組む。

個人

個人のチャレンジ

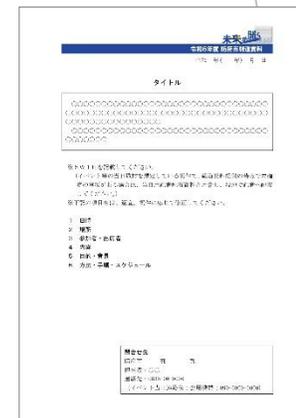
- ①マイバックを活用し、プラスチックの削減に努める。
- ②近距離の移動は、徒歩や自転車を利用する。
- ③こまめな消灯。



組織

組織のチャレンジ

- ①カーボンニュートラル活動を広報媒体で積極的に情報発信！
 - ・取り組みやイベントについて、市広報・SNSを用いて発信する。
 - ・広く周知することで、市民の意識向上につなげる。
- ②報道資料の電子化を徹底！
 - ・紙ベースでの提出を廃止し、電子データでやり取りすることで、コピー用紙の使用量を削減する。



個人

個人のチャレンジ

- ①不要な電気はこまめに消灯する。
- ②可能な限り印刷は裏紙を使用する。
- ③車を運転するときはエコドライブを心がける。

組織

組織のチャレンジ

- ①週1回、ノー残業&エコデー！
 - ・執務室の消費電力を削減。
- ②課内協議はペーパーレス！
 - ・プリンタ消費電力と印刷用紙を削減。



個人

個人のチャレンジ

- ①節電！ごみ減！エコ移動！
 - ・節電。（不要な照明の消灯、エアコンの温度を控えめ設定）
 - ・ごみ分別、ごみ減量化。
 - ・近距離は徒歩、自転車で移動。



組織

組織のチャレンジ

- ①観光振興課が管理する観光施設（三田尻塩田記念産業公園、サイクリングターミナル、まちの駅うめてらす、山頭火ふるさと館）も含め、不要な照明を付けない等の節電を徹底する。
- ②サイクリングターミナルに緑のカーテンを設置する。
- ③イベント等の告知はSNSを積極的に活用し、ポスターやチラシは適正な数量とすることで、紙の使用量の削減に努める。

個人

個人のチャレンジ

- ①近距離は自転車・徒歩で移動し、車の使用は控える。
- ②時間外勤務をする場合、不要な電灯を消す等の節電に努める。



組織

組織のチャレンジ

- ①各種イベント、大会申込のデジタル化。
 - ・スポーツフェスタ、防府読売マラソン大会等の申込をデジタル化し、「紙」の使用量を減らす。
- ②電子決裁、電子供覧をこれまで以上に活用し、印刷枚数を削減する。
- ③不要な電気を消すなど、節電をこころがける。

個人

個人のチャレンジ

- ①近い所へは、徒歩や自転車で移動する。



陸上競技場の芝を改修します！

組織

組織のチャレンジ

- ①文化財郷土資料館、地域交流センターに「太陽光発電設備」を導入する。
- ②文化財郷土資料館に「緑のカーテン」を設置する。
- ③三友サルビアホールにサルビアのプランターを設置する。



個人

個人のチャレンジ

- ①近い場所には徒歩や自転車で移動する。
- ②マイボトル、マイバッグを活用し、使い捨てプラスチックの使用を削減する。

組織

組織のチャレンジ

- ①環境に配慮した防府競輪場施設整備。
 - ・建設工事に伴い、太陽光発電設備、LED照明を設置する。
- ②環境にやさしい自転車の普及促進。
 - ・おもしろ自転車などを利用した自転車を楽しむイベントを実施し、令和6年度供用開始予定の新しい防府競輪場をPRすると同時に、自転車利用の普及促進を図る。
(各種イベントでの競輪ブースの出展、アスピラートへの足漕ぎ発電機の設置等)



個人

個人のチャレンジ

- ①概ね30分以上離席する際はPCの電源を切るなど、節電に努める。



生活環境部 環境政策課 令和6年度カーボンニュートラル・チャレンジ宣言

組織

組織のチャレンジ

- ①「カーボンニュートラルチャレンジフェスタ」の開催。
 - ・「いま！すぐ！みんなで！節電・ゴミ減・エコ移動」をスローガンに、カーボンニュートラルの実現に向けた機運醸成を図る。
- ②CO2削減ほうふ市民運動の啓発。
 - ・小野小学校での気候変動モデルづくり事業の周知や、小学校での環境教育を充実。
 - ・グリーンアワード（緑のカーテン事業）を引き続き実施。
- ③市有施設への太陽光発電設備設置に係る実施設計の実施。
 - ・富海公民館、佐波公民館、保健センター、斎場、とのみ保育所
- ④市有施設照明LED化の計画的な推進。
 - ・アスピラート、保健センター・休日診療所、図書館、青少年科学館ソラール、公民館（佐波、勝間、松崎）など



個人

個人のチャレンジ

- ①所属職員は「いま！すぐ！みんなで！ 節電・ゴミ減・エコ移動！」を実践中。
令和6年度の目標 節電・・・職場の消費電力削減！
ゴミ減・・・裏紙の積極利用でコピー用紙購入量削減！
エコ移動・・・近場は自転車、車乗るならエコドライブの徹底！

組織

組織のチャレンジ

- ①就業前や昼休み及び退庁時に執務室における不要な照明のこまめな消灯に取り組む。
- ②文書や資料等を可能な限り電子ファイルで保管するよう努め、電子データによる情報の閲覧、共有に努める。



個人

個人のチャレンジ

- ①各家庭内でも不要な照明のこまめな消灯に取り組む。
- ②ごみの分別を徹底し、ごみの資源化、可燃ごみの減量に取り組む。



組織



組織のチャレンジ

- ①窓口支援システムの運用。
 - ・申請書等を電子的に作成・保存することによる文書のペーパーレス化。
- ②引越ワンストップサービスなどオンライン申請やコンビニ交付サービスの利用促進。
 - ・移動の削減による省CO2化。



個人

個人のチャレンジ

- ①詰め替えできる商品やマイ箸の利用。
- ②3010運動による食べ残しゼロへ。
- ③ごみの分別を徹底する。



(窓口支援システム対応時の様子)

組織

組織のチャレンジ

- ①ほうふエコまつりの開催。
- ②バイオマスプラスチック製の市指定ごみ袋の作成。



個人

個人のチャレンジ

- ①ふんわりアクセルによるエコドライブによる自動車燃料の削減。

組織

組織のチャレンジ

- ①昼休みや退庁時のこまめな消灯を行い、電力消費の削減に努める。
- ②緑のカーテンの設置
 - ・福祉センターに緑のカーテンを設置し、環境にやさしい施設管理に取り組む。



(牟礼福祉センターの緑のカーテン)

個人

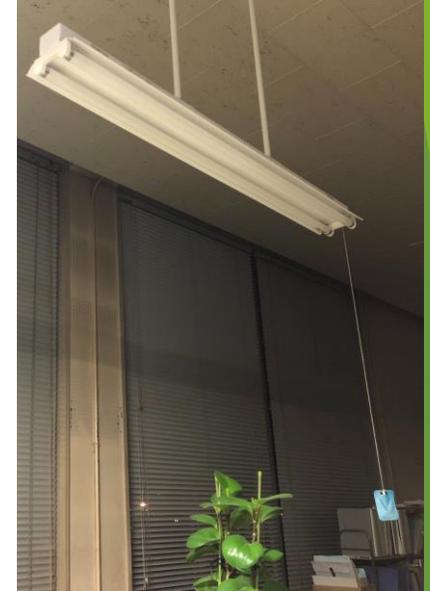
個人のチャレンジ

- ①ごみの排出要領を熟読し、ごみの分別を適正に行う。

組織

組織のチャレンジ

- ①昼休みや退庁時にこまめな消灯を行い、電力消費量の削減に努める。
- ②ごみの分別収集を徹底する。
 - ・課内で排出されたごみの分別を徹底して、ごみ量を削減する。



個人

個人のチャレンジ

- ①不要な照明の消灯
 - ・各家庭内で不要な照明の消灯を心掛け、電力消費量を削減する。
- ②エコドライブの実践
 - ・公用車等の運転時に、各個人が緩やかな加速・減速やアイドリングストップを行うことで、燃料消費量を削減。



組織

組織のチャレンジ

- ①ペーパーレス化を図る。
- ②照明のこまめな消灯、また、ごみの削減に努める。

個人

個人のチャレンジ

- ①ごみの適正な分別に取り組む。
- ②文書や資料等を可能な限り電子ファイルで保存するよう努める。
- ③時間外勤務の削減に努める。

組織

組織のチャレンジ

- ①電力消費を抑えるため、不要な照明のこまめな消灯、残業時間の削減に努める。
- ②ペーパーレス化を図るため、電子データによる情報の閲覧・共有・保管に努める。

個人

個人のチャレンジ

- ①緩やかな加速・減速、アイドリングストップ、低燃費タイヤへの交換などエコドライブの実践に努める。
- ②ごみの適正な分別に積極的に取り組む。

組織

組織のチャレンジ

- ①公立保育所と留守家庭児童学級にて緑のカーテンを作成。
 - ・夏場に冷房の使用を抑えるだけでなく、園児や児童に向けて環境保護の啓発を行う。
- ②ゴミ袋がいっぱいになるまで捨てない。

個人

個人のチャレンジ

- ①裏紙で代用可能なところは活用する。
- ②ごみの分別を徹底する。
 - ・紙類をごみ箱に捨てず、シュレッダーか資源ごみに分ける。
 - ・プラスチックごみを燃やせるごみとして捨てない。等

組織

組織のチャレンジ

- ①業務時間外の不要電灯の消灯。
- ②紙使用量を削減する。

個人

個人のチャレンジ

- ①裏紙の使用や電子データでの共有に取り組む。
- ②ごみの分別に取り組む。

組織

組織のチャレンジ

- ① LED照明の設置。(予算化事業)
 - ・保健センター及び休日診療所の照明設備を、既存の蛍光灯からLED照明に更新し、節電・ゴミ減を図る。
- ② 緑のカーテンの設置。
 - ・保健センターにおいて緑のカーテンを設置し、節電・CO₂の削減を図る。



<保健センター緑のカーテン>

個人

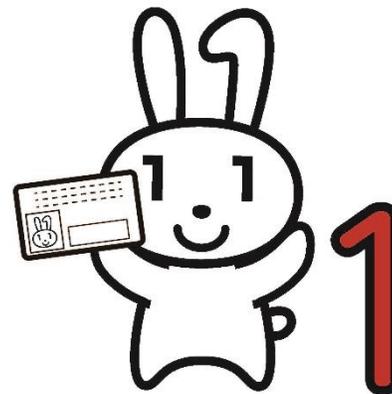
個人のチャレンジ

- ① ペーパーレスの推進。
 - ・電子決裁を推進する。
 - ・紙の印刷においては、両面印刷・2UP印刷を使用する。
- ② 徒歩・自転車の利用。
 - ・通勤や私生活において、近距離の移動等は徒歩や自転車で行う。

組織

組織のチャレンジ

- ①用紙の使用量の縮減。
 - ・マイナ保険証の利用を促進することで、ペーパーレス化を図る。
 - ・PCモニター上での資料確認や両面印刷を活用し、可能な限り印刷枚数を削減する。
- ②電力消費の削減。
 - ・電灯やPCの不使用时には、こまめにスイッチを切る。



個人

個人のチャレンジ

- ①マイボトル・マイ箸の利用。
- ②エコバックの活用。

組織

組織のチャレンジ

- ①休憩時間中は消灯する。(カウンターを除く)
- ②緑のカーテンを設置する。



個人

個人のチャレンジ

- ①マイバックやエコボトルを使用する。



組織

組織のチャレンジ

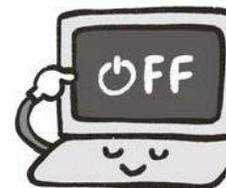
- ① 2050年の森づくりプロジェクト。
 - ・CO₂の吸収源等の森林の持つ多様な機能を活かし、CO₂削減を図るため、森林資源を循環させる2050年の森づくりプロジェクトの取組を推進する。
- ② 佐波川流域環境保全プロジェクト
 - ・佐波川流域の森林資源の利活用の促進及び、環境意識の高揚を図るため、山口市と連携してイベント交流等を実施する。



個人

個人のチャレンジ

- ① 30分以上離席する際はPCモニター等の電源を切る。
- ② コピー用紙の無駄遣いを失くし、ごみの削減に努める。



組織

組織のチャレンジ

- ① エコライフ住宅推進事業。
 - ・ 住環境におけるCO2の削減や市内経済の活性化を図るため、県産木材の使用や環境に配慮したリフォームに係る経費を助成する。
- ② 中小企業振興資金融資事業。（DX・CN導入資金）
 - ・ カーボンニュートラルに資する設備の整備や、DXを導入するための資金調達を支援する。



個人

個人のチャレンジ

- ① ゴミの分別を徹底する。
- ② まちなかでは、自転車や徒歩などのエコ移動を実践する。

組織

組織のチャレンジ

- ①データでの資料共有などにより印刷枚数を削減する。
- ②こまめな消灯により電力消費の削減に努める。



個人

個人のチャレンジ

- ①マイバックを活用し、使い捨てプラスチックの使用を軽減する。
- ②家庭でもエアコン温度設定見直しなど、消費電力の削減に努める。



組織

組織のチャレンジ

- ①来客等の場合を除き、昼休み時は消灯する。
 - ・閉庁後、17時30分を目途に執務室内を一旦消灯し、必要な場所のみ点灯する。
- ②排出ガス対策型建設機械の導入推進。

個人

個人のチャレンジ

- ①ふんわりアクセルやアイドリングストップによるエコドライブの実践。

組織

組織のチャレンジ

- ①電子データでの情報共有を徹底し、ペーパーレスを推進。
- ②業務時間外の不要電灯の消灯。



個人

個人のチャレンジ

- ①ごみを捨てるときは分別処理する。



組織

組織のチャレンジ

- ①自然エネルギーを活用した照明設備の整備。（駅周辺）
- ②モバイル充電スポットの整備。（駅周辺）
- ③駅周辺広場等の緑化の推進。
- ④山口県産木材を使用した木製遊具の整備。（大平山山頂公園）
- ⑤脱炭素型の製品を積極的に選択・購入。



個人

個人のチャレンジ

- ①節電・節水。
- ②徒歩や自転車、電動バイクでのエコ移動を実践。

組織

組織のチャレンジ

①市営住宅の共用部分（階段）について、LED照明の設置を進める。



個人

個人のチャレンジ

①ごみの適正な分別を行う。

②使用しない場所の照明はこまめに消灯する。

組織

組織のチャレンジ

①緑のカーテンを設置。

- ・ 駅南事務所に緑のカーテンを設置することで、室内温度の上昇を抑制し、夏場の節電に取り組む。



②ごみ分別化の徹底

- ・ ごみの分別を徹底し、ごみの資源化、可燃ごみの減量に取り組む。



個人

個人のチャレンジ

①近距離は徒歩か自転車で移動する。

②マイボトル持参で、ごみの減量に努める。

③エコドライブを実践する。



入札検査室 令和6年度カーボンニュートラル・チャレンジ宣言

組織

組織のチャレンジ

①電力消費量の削減。

- ・就業前や昼休みには消灯し、不要な照明の消灯を徹底する。
- ・ウォームビズ・クールビズの徹底を行い、冷暖房機器の使用を減らすように努める。



②紙の使用量の削減。

- ・P C上での資料確認に努め、可能な限り印刷をしないようにする。
- ・個人で確認する場合はP D F化してパソコンに保存し、随時確認ができるようにする。
- ・古紙回収や再利用して、可燃ごみの量を減らすように努める。



個人

個人のチャレンジ

①ごみの適正な分別に取り組む。

- #### ②マイボトルやマイはしの利用に努め、使い捨ての割り箸の使用量を減らしたり、ペットボトルや空き缶のごみの量を減らす。

組織

組織のチャレンジ

- ①歩ける範囲の用務先には、時間的余裕などを考慮した上で、公用車をなるべく使用せず、歩ける範囲の場所には徒歩または自転車を利用する。
- ②始業前と昼休み時間は、必要な箇所のみ点灯する。

個人

個人のチャレンジ

- ①ペットボトルをやめ、マイボトル等を持参することで、ゴミの減量化に取り組む。

組織

組織のチャレンジ

- ①執務室内の使用しない場所の照明は、常時点灯しない。
- ②ミスプリント・ミスコピーの再利用に取り組む。



個人

個人のチャレンジ

- ①マイボトルやマイ箸を利用し、ごみの削減を図る。



組織

組織のチャレンジ

- ①昼休みや退庁時にこまめな消灯を心がけ、消費電力の削減に努める。
- ②近距離の移動には、できるだけ自動車の使用を控える。



個人

個人のチャレンジ

- ①徒歩や自転車での通勤を心がける。
- ②ごみの削減に心がけるとともに、ごみを搬出する際は分別処理を徹底する。



組織

組織のチャレンジ

- ①電力消費を抑えるため、不要な照明のこまめな消灯、消費電力の削減に努める。
- ②ペーパーレス化を図るため、電子データによる情報の閲覧・共有・保管に努める。

個人

個人のチャレンジ

- ①プラスチック・紙製容器包装等の資源化可能なごみを徹底的に分別し、可燃ごみの減量化に取り組む。
- ②詰め替えできる商品やマイカップの利用により、ごみの減量化に取り組む。

みんなで投票。みんなで参加。
あなたの一票大切に



組織

組織のチャレンジ

- ①昼休みは電気の消灯に努める。
- ②ペーパーレス化を図るため、電子データによる情報の閲覧・共有保管に努める。

個人

個人のチャレンジ

- ①マイボトルやマイ箸を利用しごみの削減を図る。



消防本部 令和6年度カーボンニュートラル・チャレンジ宣言

組織

組織のチャレンジ

- ①緑のカーテンの実施。
 - ・各署所（本署、南出張所、東出張所）において実施。
- ②紙使用量の削減。
 - ・PC上での資料確認、両面印刷、ミスプリント等の裏紙使用。



個人

個人のチャレンジ

- ①エコドライブの実践。
 - ・公用、私用に関わらず実施。
- ②家庭ごみの分別徹底。
 - ・各家庭において実施。



教育部 教育総務課 令和6年度カーボンニュートラル・チャレンジ宣言

組織

組織のチャレンジ

- ①学校施設の長寿命化改良工事。（佐波中学校屋内運動場、華浦小学校南校舎）
 - ・老朽化した学校施設の長寿命化改修工事において、照明のLED化改修や、内装の木材利用、太陽光発電設備の設置など、環境に配慮した施設の改修を行う。
- ②屋内運動場（小野小学校・西浦小学校）、図書館の照明LED化改修工事。
 - ・屋内運動場、図書館照明のLED化改修工事を実施し、施設の省エネルギー化による電気使用量の削減をめざす。
- ③市内小中学校の学校図書館における意識啓発。
 - ・学校図書館にカーボンニュートラルに関する資料を展示することにより、児童・生徒の意識啓発を行う。

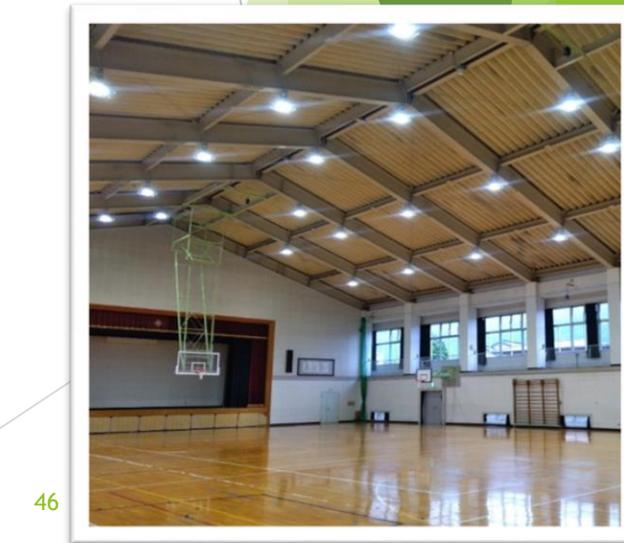


（木材利用の例：桑山中学校）

個人

個人のチャレンジ

- ①個人的な資料の印刷は裏紙を利用する。
- ②ごみの適正な分別に取り組む。
- ③こまめに消灯し、節電に努める。



（LED化の例：牟礼小学校）

組織

組織のチャレンジ

- ①ほうふっ子エコスクール事業。
 - ・市内小・中学校において牛乳パックリサイクルによる「ほうふっ子エコスクール事業」を推進し、限られた資源を有効活用しようという児童・生徒の意識を高める。実施日を週5日に増やし、リサイクルに取り組み、環境教育の推進を実施する。
- ②電力消費量の削減。
 - ・就業前や昼休みには消灯し、不要な照明の消灯を徹底する。
 - ・残業時間を大幅に削減し、時間外に照明の利用をしないよう努める。



リサイクル



個人

個人のチャレンジ

- ①離席時のこまめな消灯、弁当殻などの分別に取り組む。
- ②家庭でのリサイクルに積極的に取り組む。
- ③「混ぜればごみ 分ければ資源」を念頭に置き、分別に心がける。
- ④マイボトルを持参したり、食品ロスをしたりしないようにする。
- ⑤移動のときに公共交通機関や自転車を使う。

組織

組織のチャレンジ

- ①公民館、ソラールにLED照明を導入する。
- ②緑のカーテン設置。（文化福社会館・各公民館）
- ③環境をテーマにした学習講座を実施する。



個人

個人のチャレンジ

- ①個人資料の作成（用紙の印刷）を極力控える。
- ②日常生活において徒歩や自転車での移動を心がける。

上下水道局 令和6年度カーボンニュートラル・チャレンジ宣言

組織

組織のチャレンジ

- ①電気自動車の導入。
 - ・庁用自動車の更新時期に合わせ、車両1台を電気自動車へ更新し、充電用の車庫棟コンセントを増設する。
- ②施設への省エネルギー機器の導入。
 - ・照明器具等のLED化や、機械設備を省エネルギー（高効率）機器へ更新する。
- ③節電の徹底。
 - ・空調を最低限に抑える。（服装で調節）
 - ・残業時間の短縮に努め、残業時間は不要な照明の消灯を徹底する。
- ④ゴミの削減。
 - ・印刷用紙の裏紙使用の徹底やペーパーレス化を推進する。
 - ・ゴミの減量に意識を高く持つとともに、ゴミの分別を徹底する。
 - ・新たにシュレッダー1台を購入し、可燃ゴミの削減を図る。
- ⑤庁舎の緑化。
 - ・庁舎東側の花壇やプランターを活用し、草花の植栽を推進する。



個人

個人のチャレンジ

- ①エコドライブを実践する。
- ②マイ箸、マイボトル、マイバックを活用する。
- ③自宅において節電、緑化に取り組む。